

広報

ふじ

つど 富士に集え、競え、若い力
きそ 2003 NEW! わかるじ国体

開催まであと 343 日

10月 5日
2002

No.811
毎月5日・20日発行



原田地区敬老会 9月15日

9月15日の敬老の日にちなみ、9月7日～22日の期間、市内各地区で敬老会が開かれました。このうち原田地区では、原田小学校体育館を会場に、式典と地元の小学生や幼稚園児によるアトラクションなどが行われ、集まった250人余りの皆さんには楽しい一日を過ごしました。

式典では、米寿を迎えた皆さんに市長から肖像画や記念品が手渡されると、顔をほころばせながら丁寧に受け取っていました。



主な内容

人生 生き生きと!! ~富士に輝くシニア世代~

11月1日から始まります! 肝炎ウイルス検診

支援費制度の申請を受け付けています

富士市産業まつり 商工フェア・農林水産フェア

今回の特集のテーマは、高齢者の「生きがい」。いつまでも元気に楽しく過ごすためにも、「生きがい」を持って生活することは大切です。

この特集を通じて、生きがいづくりに励んでみませんか。

人生 生きの生きと!!

♪ 富士に輝くシニア世代 ♪





▲市内最高齢者の小磯摩哉さん
(105歳・天間)

9月15日の敬老の日に、鈴木市長が表敬訪問。長寿をお祝いしました。長生きの秘訣は、「周りに迷惑をかけないようにしているから」とのこと。

富士市の65歳以上の人口は 3万7,266人

ことし四月一日現在、富士市の六十五歳以上の人口は三万七千二百六十六人。六十五歳以上の高齢者が総人口に占める割合（高齢化率）は一五・四二%となっています。十年前の平成四年四月一日では、二万三千七百七十九人で、高齢化率は一〇・四三%、この十年間で約五%もふえています。

このように富士市でも高齢化が急激な速さで進む中、明るく活力のある地域社会をつくつしていくために、シニア世代とも言われる高齢者が、生きがいを持つて生活していくことが大切になってしまいます。

9月1日現在、市内には100歳以上の人気が17人います。
市内の男性最高齢者で、10月19日には101歳を迎える三木さんにインタビューしました。

八十一歳まで仕事を

七人兄弟の末っ子で、子どものころは病弱でした。母親は二十歳まで生きられるかととても心配したようです。藤枝で生まれて、若いころ東京へ出たのですが、大正十二年の関東大震災や昭和二十年三月の東京大空襲も経験しました。今思い出してもすごかつたなあ。家が焼かれて、富士市に疎開してきてからずっとここで生活しています。ここは富士山がきれいだし、落ち着いているところがいいですね。それから郵便局に勤め、定年後も八十二歳まで仕事をしていましたよ。仕事も生きがいでしたね。自分の体や支えてくれた家族に感謝しなきやと思いました。長生きをするために特別なことはしていません。朝は七時ごろ起きて、夜の十時ごろ寝るのが日課。テレビが好きで、ついつい遅くまで見てしまうこ

自分の歯で好き嫌いなく食べる

幸い今も全部自分の歯があり、好き嫌いなく食べられます。カルシウムをいっぱいとるように若いときから牛乳を欠かさず飲んでいます。酒やたばこは昔からやらなかつたね。床屋には多いときで月に二回。身だしなみには気をつかっている方ですかね。

二人の兄が九十歳以上生きたので、自分は兄弟の中で一番長生きしたいと思って頑張ってきました。そして気がついたら百歳になっていました。目標の百歳は過ぎてしましましたから、次の目標はいくつにしようかなと今悩んでいます（笑）。

た だ い ま

100
歳

ま す お
三木満壽夫さん

（明治34年10月19日生まれ・中島）



体を動かして気持ちがさわやかに



小長谷光さん

(右・吉原一・八十二歳)

外木ちかさん

(左・津田町・八十三歳)

友人に勧められてさわやか健康体操教室に参加したのですが、参加してみたら体操をした後で体が軽くなりました。それからというもの十年以上も参加し続けています。前よりも体力がついた気がしますね。

ここに来て仲間と一緒に体を動かし、気持ちよく汗をかくことでさわやかな気持ちになります。おかげで毎日元気ですよ。毎週この教室に来るのをわくわくしながら待っています。覚えた体操は家でも試しています。体を動かして健康づくりをすることが生きがいになっています。



二又川しづゑさん

(浅間上町・八十三歳)

生きがい

仕事が趣味の一つに

昭和五十五年、シルバー人材センターができてからすぐに登録しました。今は平日のほとんどは草取りの仕事をしています。作業してきれいになつたところを見ると、うれしくてやりがいを感じますね。草取りならまだまだ若い人には負けないわよ(笑)と思つて仕事をしています。もう仕事というより趣味の一つですね。外の空気を吸うと本当に元気になります。体を使う仕事をなで、早寝早起きの規則正しい生活を心がけています。ひ孫をはじめ家族の存在も私にとっての大きな生きがいです。これまでの人生で今が一番充実していますね。

社会福祉センター

市内には、四つの社会福祉センターがあり、高齢者の憩いの場として、また、健康増進や趣味・教養の場として利用することができます。そのほか、各種講座も行っています。

問い合わせ

広見荘
田子浦荘
東部市民プラザ
鷹岡市民プラザ

墨絵教室（広見荘）

△一一一五五五八
△六一一〇一七一
△三四一〇五〇〇
△七一一七七〇

悠容クラブ

悠容クラブは、高齢期の生活を健康で豊かなものにするために、地域の高齢者が自主的に結成した団体です。

クラブでは、教養講座、健康づくり、スポーツ大会などのレクリエーション、社会奉仕活動などを中心に、地域の仲間づくりを進めています。



悠容クラブ体育祭

問い合わせ 富士市悠容クラブ連合会
事務局 △六四一九〇三八



シルバー人材センター

高齢者の豊かな経験やすぐれた技能を生かすため、おおむね六十歳以上の健康で働く意欲のある人が入会できます。会員は仕事の内容に応じて配分金が支払われます。

入会説明会は、毎月第一・四水曜日に行っています。

問い合わせ (社)富士市シルバー人材センター △五三一一五〇

仲間と集い、あなたの生きがいづくりへ

私の

育てる喜びや楽しさを持つて



影山茂夫さん・方子さん
(岩本・七十七歳、七十四歳)

妻が花を育てるのが好きで、岩本園がで
きてから、家で育てた季節の花を届けるボ
ランティアを続けています。畑が園のすぐ
近くにあるので、よく立ち寄って花が散ら
ないように具合を見たり、手入れをしたり
しています。みんなが喜んでくれるので、
元気でいる限り続けていきたいですね。自
分もきれいな花を見ていると明るい気持ち
になります。花を通じて近所の皆さんとの
会話も弾みますよ。

お茶などをつくる仕事をしていますが、
手をかけることで、いいものができてくる
ことがうれしいですね。育てるとの樂し
さ、やりがいを感じる毎日です。

声を出して健康づくり

定年後、民謡に親しんで二十年くらいに
なりますが、公民館で仲間と一緒に大きな
声で歌うのをいつも楽しみにしています。
地区の伝統芸能である「大漁木やり唄」の
保存会での活動もしています。ほかにも田
子浦荘や地区の公会堂のカラオケなどにも
通い、週に五日は歌っていますね。声を出
すことは健康にもいいし、おかげでこれま
で大した病氣にもかからずには済んでいます。

民謡の詞にある四季の景色を思い浮かべ
ながら歌うのがいいですね。故郷の青森の
ことも思い出しながら張り切っています。

小野春吉さん
(中丸・七十七歳)



生きがいづくりを応援します!!



公民館講座



今泉地区のサロン
「すこやか」

社会福祉協議会 ☎六四一六六〇〇
問い合わせ

ふれあい・いきいきサロン

高齢者や障害を持った人たちが、楽し
く過ごせる「おしゃべりの場」がサロ
ンです。サロンを支えるボランティア
とともに、月一回以上、公会堂などの
身近な場所で仲間づくりの輪を広げて
います。これまでに六十のサロンが誕
生し、多くの皆さんを利用しています。



紙ひもバッグづくり
(広見荘)

問い合わせ
生きがい福祉課 ☎五五一一七六〇

生きがいデイサービス

おおむね六十歳以上の人々が、週三回
日帰りで施設へ通い、昼食をはさみな
がら、手芸や絵画などの趣味活動や高
齢者向けスポーツ、ゲームなどを楽し
みます。

現在、市が委託した市内十一か所の
施設でサービスを提供しています。

市内の各公民館では、身近な学習・
交流の場として、グループや団体の活
動を支援しているほか、各種講座や講
演会を行っています。また、おおむね
六十歳以上の高齢者を対象にした高齢
者学級（軽スポーツや教養など）を開
設しています。

問い合わせ
生涯学習課 ☎五五一一八七一

シルバーキッチン
(富士駅南公民館)

問い合わせ
生涯学習課 ☎五五一一八七一

早く気づいて！ウイルス肝炎

正しく知つて、しつかり健康管理

感染経路

近年、肝炎や肝硬変、肝臓がんなどの肝臓病にかかる人が増加する傾向にあります。

厚生労働省から「C型肝炎等緊急総合対策」が打ち出されたことにより、富士市でも

十一月一日から肝炎ウイルス検診を開始します。

C型肝炎もB型肝炎も血液を介して感染します。肝炎ウイルスが体内に入り、肝臓で増殖して肝臓に炎症を起こす病気です。

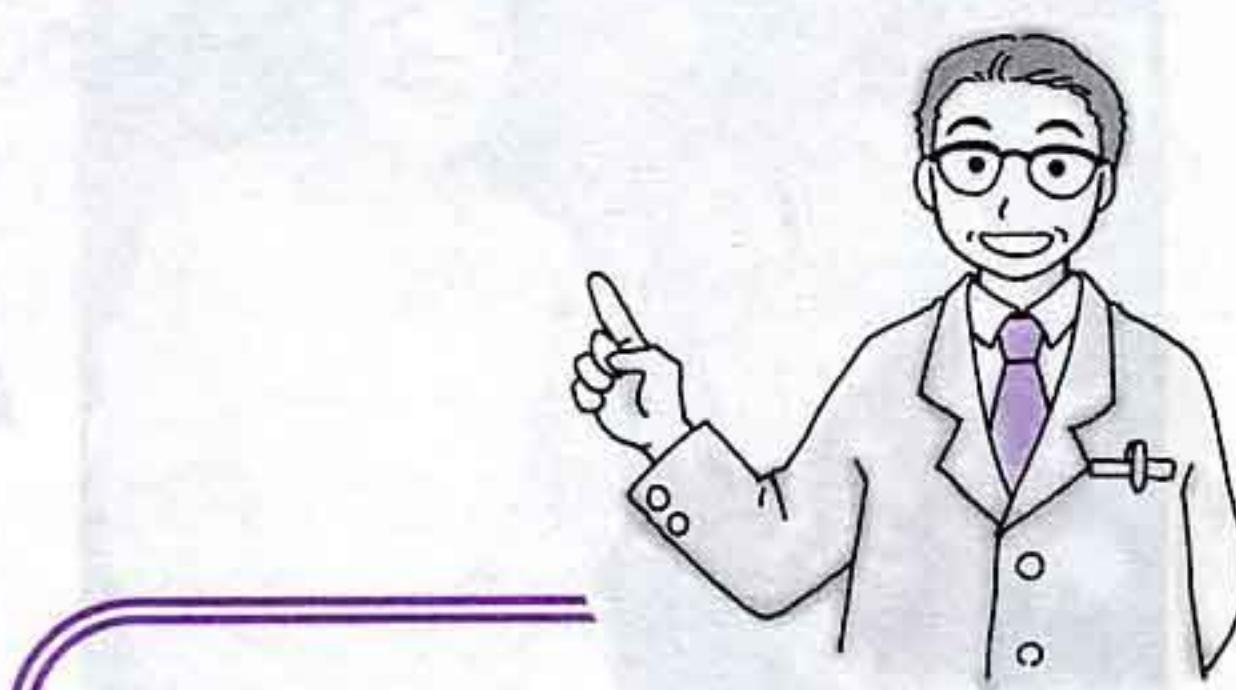
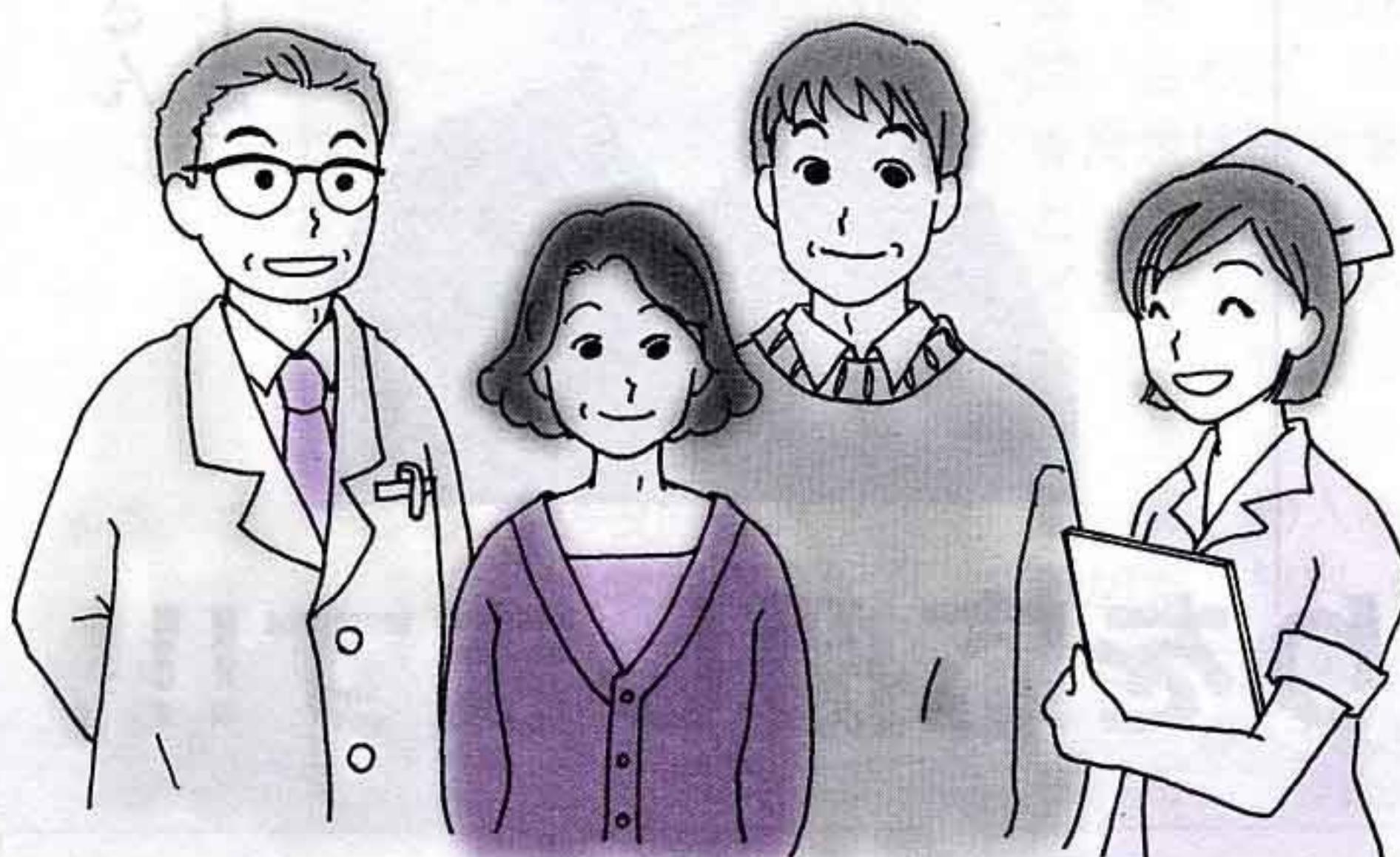
日常的な接触で感染する事はありません。
握手 ■くしゃみ ■せき ■一緒に食事をしたり、食器を共有したりする
■抱き合つ ■キス
ールに入る

肝臓病で命を奪われる最大の原因是肝臓がんです。富士市でも、肝臓がんはがんの中でも主要死因になっています。

肝臓病というと、酒の飲み過ぎと思われがちですが、実はその多くに、C型とB型肝炎ウイルスが関係していることがわかつてきました。

肝炎ウイルスの感染者は四十歳以上の年齢に多く、また、四十歳前後から肝炎が進行し、肝硬変、肝臓がんに至るケースもあります。

しかし、早期に感染の有無を調べ、感染していることがわかつたら、適切な治療を行うことで、病気の進行をとめたり、遅くしたりすることができます。



C型肝炎とB型肝炎の基礎知識

現状

肝炎ウイルスが体内に入ると、肝臓で増殖して肝臓に炎症が起るため、次のように

症状

な急性肝炎に似た症状がみられます。
■体がだるい
■食欲がない
■吐き気がする
■白眼や皮膚が黄色くなる
しかし、ウイルスに感染していても症状が軽く気づかない場合もあります。

感染していることがわかつたら

①定期的に医療機関に受診する。

②飲酒を控える。

③次のように血液の取り扱いに注意する。

■献血をしない
■歯ブラシやかみそりの共有を避ける
■外傷、鼻血など血液は紙や袋などにしつかりくるんで捨てる
■乳児に口移しで食べ物を与えない

ウイルス肝炎に関する情報

左記のインターネットのホームページでウイルス肝炎について情報を公開しています。

厚生労働省 [http://www.mhlw.go.jp/](http://www.mhlw.go.jp)
(財)ウイルス肝炎研究財団

<http://www.vhfi.or.jp/>

(社)日本医師会
<http://www.med.or.jp/kansen/>

11/1

始まります！肝炎ウイルス検診

から



問
い
合
わ
せ

フイランセ西館
保健福祉センター
☎六四一八九九二

感染している可能性があるかどうか、血液検査で調べます。

検査方法

受診方法

基本健康診査とあわせて実施します。市内の基本健康診査実施医療機関（健康カレンダーをごらんください）で、受診してください。また、節目検診対象者のみ、公民館などで行う集団基本健康診査会場でも受診できます。

老人保健法に基づく肝炎ウイルス検診

対象

市で行う基本健康診査を受ける人の中で次の条件に該当し、定期的に肝機能検査を受けていない人。

★節目検診

四十、四十五、五十、五十五、六十、六十五、七十歳の人。

★要指導者等検診

- ・基本健康診査の結果、肝機能の指標であるGPT値が要指導の人
- ・過去に肝機能異常を指摘された人
- ・広範囲な外科的処置を受けた人
- ・妊娠、分娩時に多量に出血したことのある人

※ことは、五月から十月までに基本健康診査を既に受診した人でも、検査を希望される場合には、基本健康診査実施医療機関で肝炎ウイルス検診のみ受診できます。

実施期間

十一月一日～平成十五年二月二十八日
※GPT値が要指導の人は平成十五年三月三十一日まで

自己負担金

	要指導者等検診の 人	節目検診の 人
C型・B型両方の肝炎ウイルス検査をする場合	2,000円	1,000円
C型肝炎ウイルス検査のみをする場合	1,500円	700円

基本健康診査の対象にならない人が検査を希望する場合

★かかりつけなどの病院で検査を受ける場合

症状がなく検査を受ける場合は、医療保険の適用とならない場合があります。詳しくは医療機関にお問い合わせください。

★富士保健所でC型肝炎ウイルス検査を受ける場合

C型肝炎抗体検査を有料（一千四百九円）で受けることができます。事前に必ず電話予約をしてください。

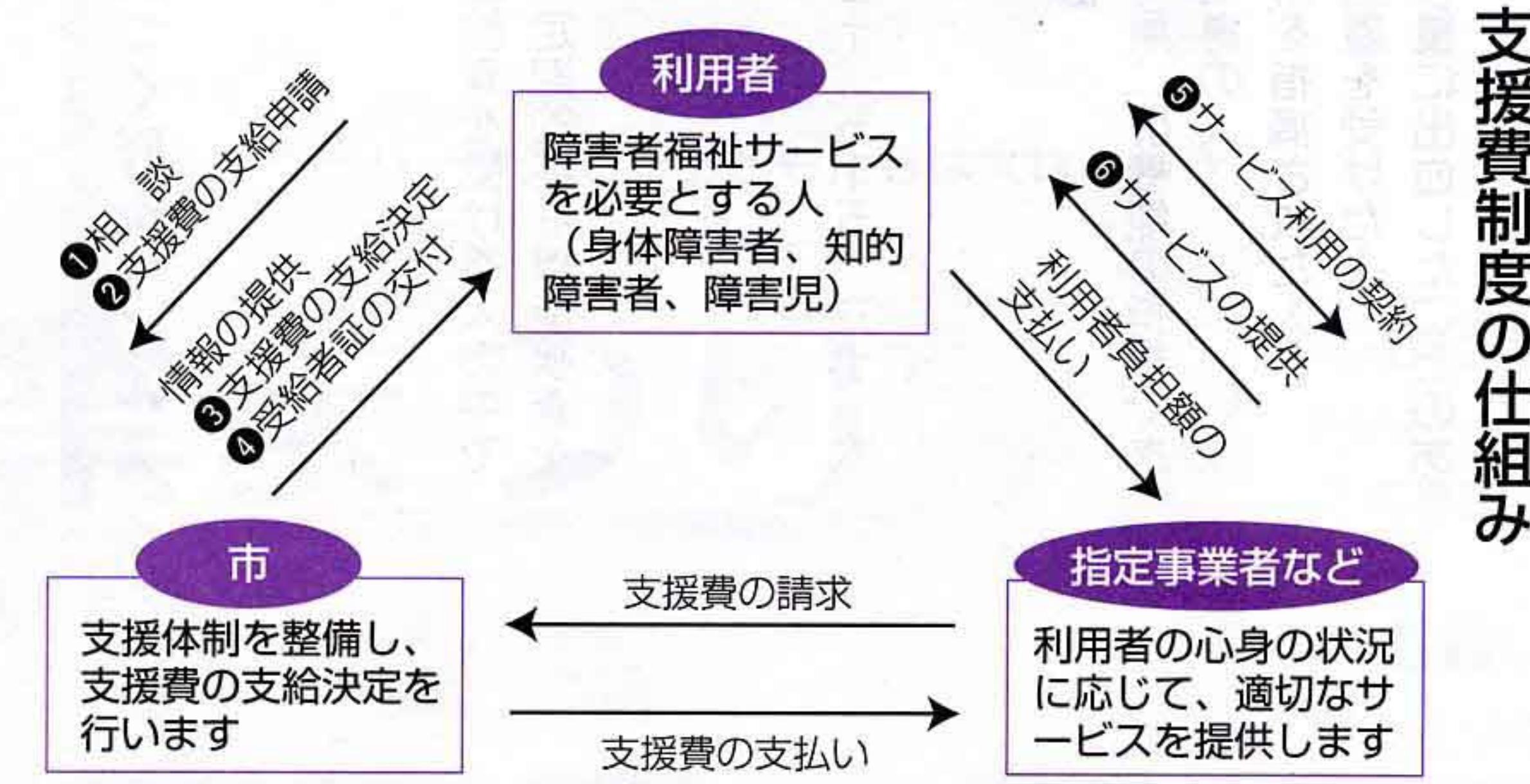
申し込み先

富士保健所（富士健康福祉センター内）
☎六五一二一〇六

受診方法

10月から申請を受け付けています

平成15年4月から障害者に対するサービスが、「措置制度」から、新しく「支援費制度」に変わります。「措置制度」は、県・市町村がサービスを決定する制度でしたが、「支援費制度」は、利用者（障害者など）の自己決定を尊重し、利用者がさまざまな福祉サービスを選択し、事業者などとの契約によりサービスを利用する制度です。



支援費制度の仕組み

障害者福祉サービスの
新しい制度



支援費制度

が始まります

措置制度から支援費制度に
変わる福祉サービス

身体障害者

居宅生活支援

- ・身体障害者居宅介護
(ホームヘルプサービス)
- ・身体障害者デイサービス
- ・身体障害者短期入所
(ショートステイ)

施設訓練等支援

- ・身体障害者更生施設
- ・身体障害者療護施設
- ・身体障害者授産施設

知的障害者

居宅生活支援

- ・知的障害者居宅介護
(ホームヘルプサービス)
- ・知的障害者デイサービス
- ・知的障害者短期入所
(ショートステイ)
- ・知的障害者地域生活援助
(グループホーム)

施設訓練等支援

- ・知的障害者更生施設
- ・知的障害者授産施設
- ・知的障害者通勤寮
- ・国立コロニー

障害児

居宅生活支援

- ・児童居宅介護
(ホームヘルプサービス)
- ・児童デイサービス
- ・児童短期入所
(ショートステイ)

※これらのサービス以外は
従来どおりです。

契約できる事業者は？

契約できる事業者は、県知事の指定を受けた指定事業者（指定居宅生活支援事業者・指定施設支援事業者）と市長の認定を受けた基準該当居宅支援事業者だけです。

※これ以外の事業者と契約した場合は、全額自己負担となります。

申請の時期は？

十月から隨時、相談・申請を受け付けています。

支援費の申請は障害福祉課で受け付けています。また、支援費の相談は、障害福祉課のほか、障害者生活支援センター、地域療育等支援センターなどでも受け付けています。現在、居宅生活支援に該当するサービスを受けている障害者などは、支援費によるサービスが受けられなくなることもありますので、平成十五年三月までに必ず申請をしてください。

支援費制度について詳しくは：

障害福祉課 ☎ 五五一一七六一

かけ橋

まだ見ぬ君へ…

まちかどネットワーク

十月は里親月間。今回は市内在住の里親で構成されている「富士市里親会」を紹介します。

富士市里親会

里親とは、何らかの事情によつて親と一緒に生活できない十八歳未満の子どもを、家族の一員として迎え入れ、温かい愛情と家庭的な雰囲気の中で、我が子同様に育していく人のこと。

里親の形には大きく分けて、子どもが社会で自立できるまでの間養育する「養育里親」、週末などの短期間家庭で生活の面倒を見る「短期里親」、養子縁組、または特別養子縁組をして法律上親子関係を結ぶ「養子里親」があります。さらにこの十月からは、虐待児童などを預かり、専門的なケアに当たる専門里親制度がスタートします。

市内に住む二十七組の里親から成る里親会では、里子の養育について研修を行ったり、子どもと一緒にレクリエーションを楽しんだりするほか、福祉まりなどへ参加し、里親制度の理解を深めてもらうためのPR活動も積極的に行っています。

里親歴二十四年で、会長を務める渡辺孝さん（今泉）は、「子

どもが家にいることで夫婦の会話もふえ、家庭の中が明るくにぎやかになりますね。子どもから学ぶことはたくさんあります。子ども成長に立ち会うことがありますね。預かった子どもには、将来自分の家庭を持ったときにこの経験を生かしてほしいと思っています。

児童虐待をはじめ、子どもの養育にかかる問題が多くなっています。これを受けて子どもを預かる施設もいっぱいの状況です。そんな子どもたちに温かな家庭の味を提供する里親の存在はますます大きくなっています。

●里親制度について詳しくは：児童福祉課☎五五一一七六三



▲先月行われたレクリエーションでは、ブドウ狩りを楽しみました。

全日本中学校陸上競技選手権大会で

富士市の中学生3選手が見事入賞

ズーラシア
ふじ



▲全国大会で入賞し、教育長表彰を受賞した3選手（左から内川さん、鈴木さん、上野さん）

八月二十一日に京都市で開催された第二十九回全日本中学校陸上競技選手権大会。この大会で、富士市の三人の中学生が積み重ねた練習の成果を発揮し、見事入賞を果たしました。

入賞したのは、女子百メートル障害で優勝した上野綾香さん（吉原北中二年）、男子棒高跳びで三位に入賞した鈴木崇文さん（富士中三年）、同種目で四位に入賞した内川雄一さん（富士中三年）の三選手。全国大会決勝という大舞台で、上野さんは十四秒三九、鈴木さんは四点四十分、内川さんは四点三十九分と、三人それぞれが自己ベストの記録を更新しました。

そして、このほど三人は市役所で、大会での活躍をたたえて教育長表彰が贈られた後、市長を表敬訪問。そろって、入賞の喜びや、支えてくれた家族や友人、競技仲間、先生への感謝の気持ちなどを笑顔で伝えました。三人は大会を振り返り、「決勝

ぜひ多くの皆さんに里親について理解していただき、子どもたちの温かな受け皿づくりに手を貸してほしいですね」と話してくれました。

●里親制度について詳しくは：児童福祉課☎五五一一七六三



ペーパーランドで子どもたちは大はしゃぎ

業まつり 商工フェア

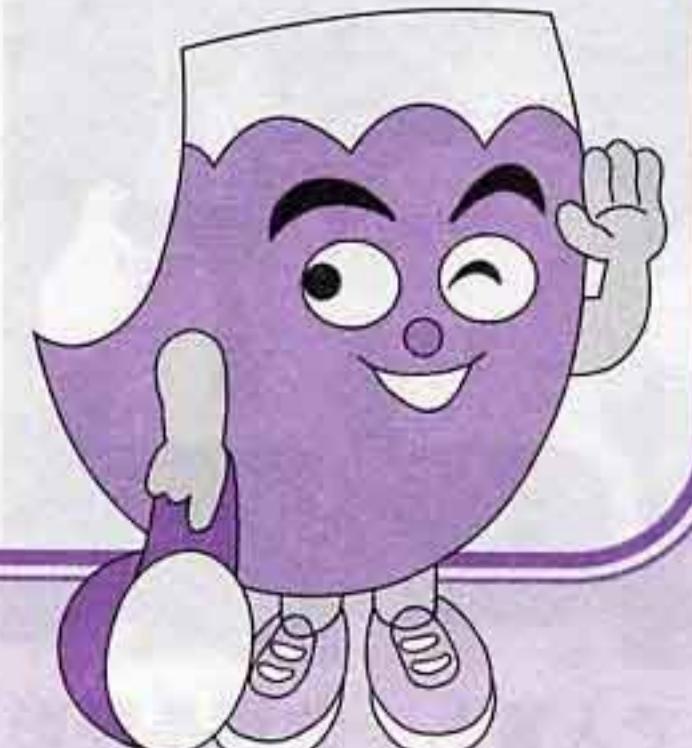
11月2日(土)・3日(日)

10:00~16:00 ※雨天決行

中央公園イベント広場

ふじっぴーがやってくる!!

商工フェアや農林水産フェアで2003年NEW!! わかふじ国体のマスコットキャラクター「ふじっぴー」と遊ぼう。ふじっぴーとお友達になってね。



問い合わせ

商工フェア実行委員会（富士商工会議所）☎52-0995、商業労政課 ☎55-5777



◎かるたの小径クイズラリー

「かるたの小径」で実施されるクイズに答えて応募しよう！ 抽せんで賞品が当たります。

◎お買い物天国

びっくり特価品が盛りだくさん。

◎縁日食い道楽

おいしいものが大好きな皆さん、立ち寄って召し上がってください。

◎展示・相談コーナー

見て、知って、得する各企業の展示・相談コーナーがメジロ押し。

◎スタンプラリー抽せん会

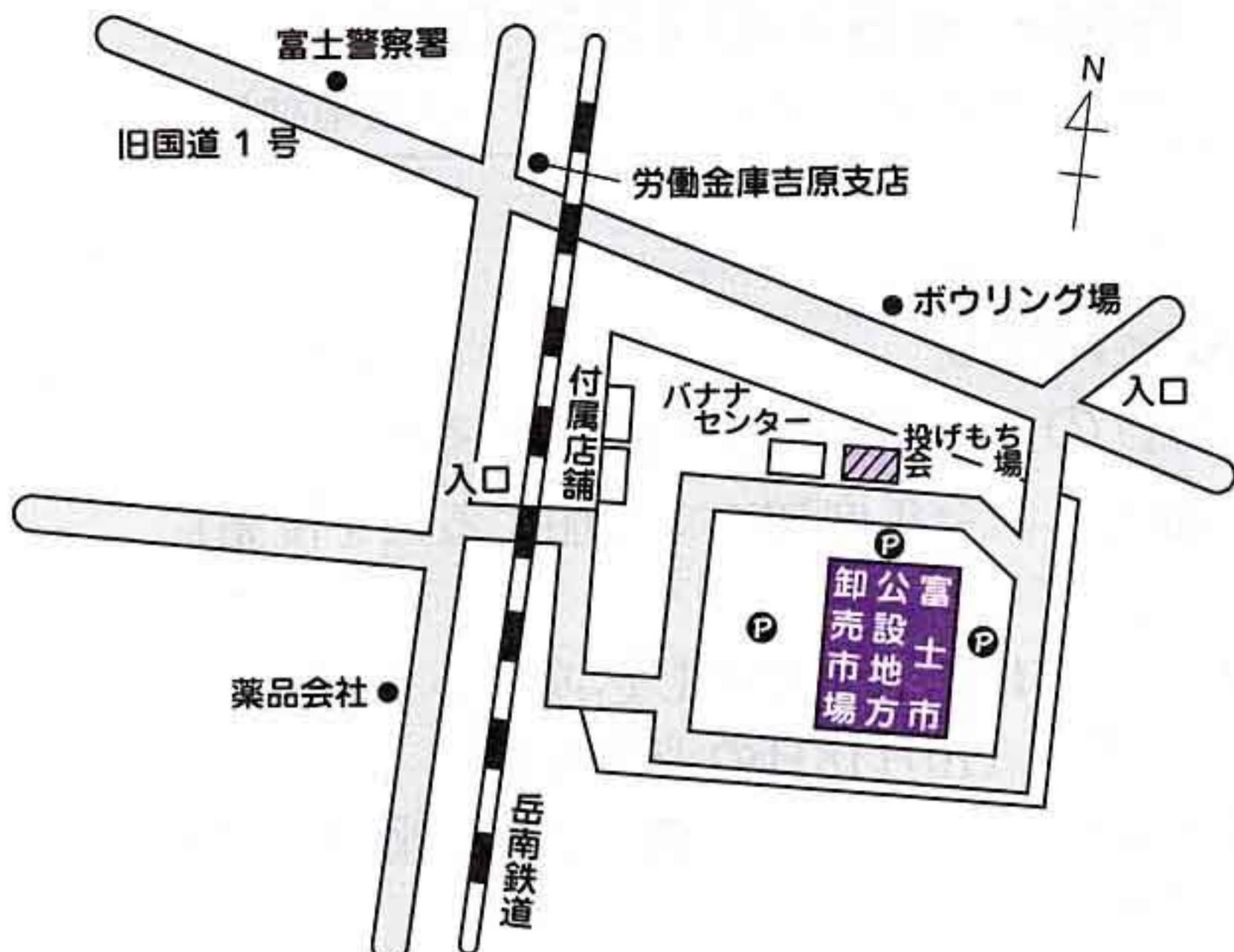
会場で実施されているゲームに参加し、スタンプを押して投票箱へ。
抽せんで豪華賞品が当たります。

◎鬼太鼓座ミニステージ

世界各地で公演を続ける鬼太鼓座の演奏をお楽しみください。

詳しいイベント内容は、前日の新聞折り込みのチラシをごらんください。

※上記イベントの内容が一部変更となる場合があります。



◎市場コーナー

- ◆青果即売…果物、野菜
- ◆水産即売…マグロ、鮮魚、水産加工物
- ◆近海マグロの解体ショーと試食
- ◆魚のつかみ取り
- ◆付属店舗による即売
- ◆バナナのたたき売り
- ◆そば道場の実演販売
- ◆なべの試食（海鮮なべ、富士の巻狩なべ）
- ◆釜揚げシラスの販売

◎農業コーナー

- ◆農産物品評会、表彰
 - ◆実演販売…手もみ茶、大福もち
 - ◆富士の鶏試食販売（焼き鳥ほか）
 - ◆茶娘によるお茶の無料サービス
 - ◆即売…茶、そば、焼きもち、農業用刃物、作業服
- （農産物品評会出品物即売は11:00～）

- ◆卵のつかみ取り

◎林業コーナー

- ◆木工製品販売 ◆農林機材販売
- ◆彫刻品販売 ◆竹炭の販売
- ◆親子木工教室 9:00～（無料：先着50組）

◎お楽しみコーナー

- ◆青果商協青年部によるバザー
- ◆投げもち 10:00～、12:00～
(バナナセンター東側)

◎その他コーナー

- ◆園芸、郵便局、種苗販売、富士市消費者運動連絡会、小規模授産所ひめな、そば研究会、富士ばらネット実行委員会（バラ苗の販売）、北海道白老町（特産品の販売など）、部屋の草履販売



青果即売

富士市産

農林水産

フェア

11月3日(日)

8:30～12:30 ※雨天決行

富士市公設地方卸売市場

お楽しみ抽せん

農林水産フェアでは、抽せんでできな賞品が当たります。左下の整理券引きかえ券を切り取り、当日お持ちください。

（抽せんは1人1枚1回限り、先着1,000人まで）

問い合わせ

農林水産フェア実行委員会（富士市公設地方卸売市場）☎53-5611

整理券引きかえ券
富士市公設地方卸売市場
抽せんは、1人1枚1回限り
先着1,000人まで
H14.11.3

個人参加公共施設見学**11月8日(金) 9:00~14:50**

コース 市役所→フィナンセ→天間荘→鷹岡市民プラザ→ひかりの丘→中央図書館→市役所

対象 市内在住・在勤の人 定員 20人（応募者多数の場合は抽選。今年度初めて参加する人を優先）

参加費 無料 持ち物 昼食、水筒、雨具、筆記用具など

申し込み はがきに参加する人の住所、氏名、年齢、電話番号（1枚のはがきに2人まで申し込みできます）

を書いて、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「公共施設見学」係へ（10月18日の消印有効）

※お子さま連れで参加を希望する人は、申し込み前にお問い合わせください。

☎ 広報広聴課 55-2700

● ● ● 市民れんらく版 ● ● ●**★フラワーボランティア体験教室**

オーストラリアのワイルドフラワーを使って、ボランティア活動をしてみませんか。

とき 10月19日(土) 10:30~、14:00~
計2回

ところ 富士市民センター

受講料 無料（材料費は実費）

問い合わせ NPO法人フラワーセラピー研究会富士
大原 方 ☎21-6978**★高齢者はり・きゅう・**

マッサージ無料奉仕治療

とき 10月27日(日) 9:00~12:00

ところ 社会福祉センター鷹岡市民
プラザ

対象 市内在住の70歳以上の人

問い合わせ 富士鍼灸マッサージ師
会 川原 方 ☎21-1210**★静岡大学・人文学部夜間主コース
(社会人対象) 入学願書の配布****●第1期試験**

出願期間 11月5日~8日（必着）

試験日 11月24日(日)

●第2期試験

出願期間 平成15年2月26日~3月

3日（必着）

試験日 平成15年3月8日(土)

定員 法学科・経済学科とも25人

問い合わせ 静岡大学人文学部学務係

☎054-238-4485

★ベビービクス会員募集

とき 水曜日(月2回)

10:00~11:00

ところ ロゼシアター第1練習室

内容 ベビーマッサージ及びエク

ササイズなど

対象 生後2か月から4か月くらいの親子

会費 月2,000円

問い合わせ 志村方 ☎0544-27-5910

★炭焼体験会参加者募集

とき 11月17日(日) 9:00~15:00

ところ かぐや姫工房(一色)

内容 竹炭づくり

対象 市内在住の人

定員 40人（応募者多数の場合は抽選）

参加費 無料（昼食は各自持参）

持ち物 作業着、軍手、タオル

申し込み・問い合わせ 10月15日~

31日にはがきに住所、氏名(2人まで記入可)、年齢、電話番号、「炭焼体験希望」を書いて、〒416-0906

本市場441-1 県富士農林事務所森
林整備課へ ☎65-2202**★事業主の皆さんへ**

社会保険に加入していますか？

あなたの会社は社会保険（健康保険・厚生年金保険）に入っていますか。次の事業所は、加入が義務づけられています。

○法人事業所 ○常時5人以上の従業員が働いている個人事業所

毎月初旬に、新しく社会保険に加入する事業所を対象に事務説明会を開いています。

問い合わせ 富士社会保険事務所

☎61-1900

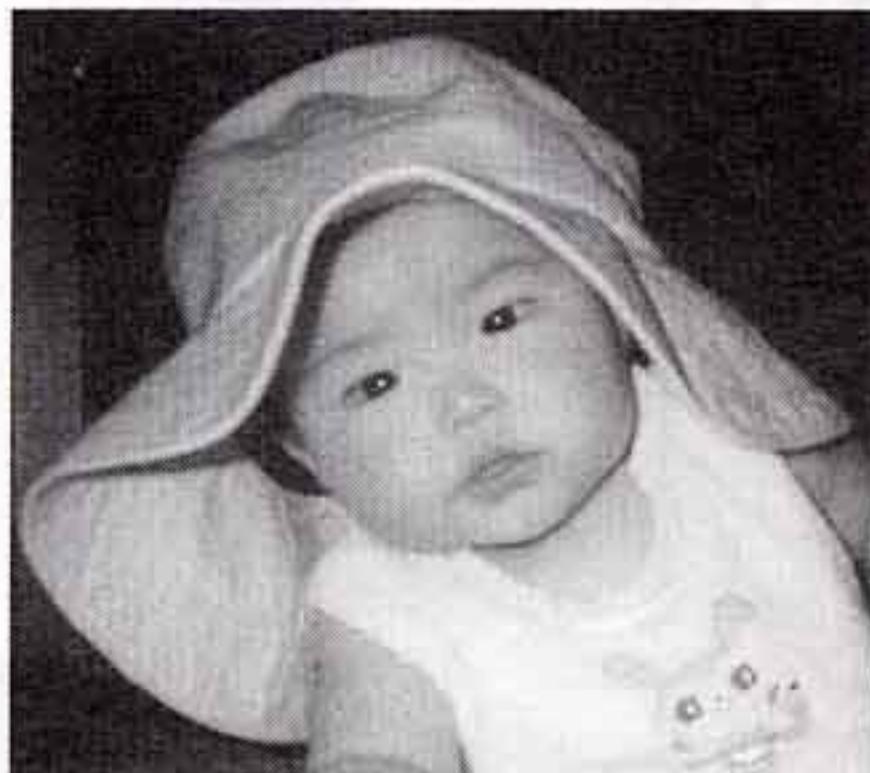
★富士てがみまつり作品募集

テーマ かぐや姫へのてがみ（かぐや姫に命の大切さについて自分が感じていることを手紙にしてください）

応募方法 10月23日までに官製はがきまたは400字詰め原稿用紙1枚以内に作品を書いて、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を明記の上、〒417-0847 比奈1496-1 富士てがみまつり実行委員会「手紙文コンクール一般部門」係へ

※市内の小中学生は応募できません。

問い合わせ 富士てがみまつり実行委員会 ☎34-0467

**我が家のお子さん**

石川裕菜ちゃん H14.1.24生
父・誠 母・美佳（江尾）
「おっとっと。ばあばの帽子
ちょっと大き過ぎたかな？」



渡辺翔太ちゃん H14.5.25生
父・智之 母・光世（伝法）
「ぼくは犬のおまわりさんが大好き！一緒に声出して歌うんだ!!」



有川宏都ちゃん H14.3.8生
父・雅宏 母・江理（柚木）
「毎日、元気いっぱいね。宏都のいる生活は楽しいよ！」

★★

農林水産フェア

11月3日(日)

詳しくは裏ページをごらんください

★★

整理券引き換え券

富士市公設地方卸売市場
抽せんは、1人1枚1回限り
先着1,000人まで
H14.11.3

秋の行政相談強調週間

☎ 市民相談室 55-2750

10月21日～27日は秋の行政相談強調週間です。国や県、市などに対する苦情、意見、要望などを行政相談委員がお聞きし、問題解決のお手伝いをします。

定例の相談は毎月第2・4金曜日の13:00～15:00に市役所2階市民相談室で行っています。相談は面接のほか、相談委員が直接電話や手紙でも受け付けています。

●行政相談委員

氏名	住所	電話番号
遠藤矢一	鶴見ヶ淵303-10	22-5450
佐野貞二	天間545-1	71-2709
時田徳子	横割本町3-10	61-7319
加藤秋子	中里36-5	38-1545

認可外保育施設に関する設置届け出等の導入について

☎ 児童福祉課 55-2762

児童福祉法の改正により、10月から認可外保育施設の事業者は、県知事に設置届け出などが必要になります。

認可外保育施設の事業者には、設置の届け出のほか、毎年の運営状況の報告や利用者に対する情報提供などが義務づけられます。

祭りや行事、見どころを紹介
ダイヤルお出かけ情報 ☎ 53-1111

施設の休みや開館時間をお知らせ
ダイヤル施設案内 ☎ 52-1111

環境シリーズ No.50

浮島こどもエコクラブが環境教育賞を受賞

優れた環境活動を実践する団体に贈られる「第9回コカ・コーラ環境教育賞」(コカ・コーラ環境教育財団主催)の主催者賞を「浮島こどもエコクラブ」が受賞しました。

同クラブは、地区内に生息するメダカを通して自然環境を学ぼうと、東小学校の児童を中心に平成8年に発足し、現在、クラブ員20人が活動を続けています。

(13)

“選挙”のキャッチフレーズ（標語）を募集します

☎ 選挙管理委員会 55-2879

応募要領 選挙に関するもので25字以内(自作で未発表のもの)

応募期限 10月31日(木)必着

応募資格 県内在住の人

応募方法 はがきまたはFAX、Eメールに住所、氏名、年齢、職業(学生は学校名と学年)、キャッチフレーズを書いて、〒420-8601静岡県選挙管理委員会へ ☎ 054-221-2776

✉ sigyousei@hq.pref.shizuoka.jp

問い合わせ 静岡県選挙管理委員会 ☎ 054-221-2058

“丸火”秋の親子自然のつどい

☎ 少年自然の家 35-1697

とき 11月2日(土) 9:00～14:00
(小雨決行) 丸火青少年の家に集合

ところ 丸火青少年の家とその周辺
内容 自然観察、木の実のクラフト、親睦昼食会

対象 市内在住・在勤の親子及び
その家族
※三世代など大歓迎

定員 50人(先着順)

参加費 1人500円(材料費など)

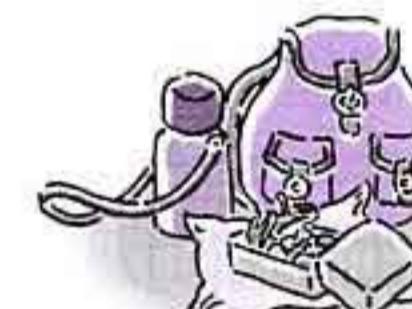
持ち物 雨具、タオル、軍手、台ふき、

筆記用具、弁当(主食のみ)、はし

申し込み 10月19日～25日(21日㈪)
は休館)に電話で

少年自然の家へ

※野外活動ができる服装で参加して
ください。



今回の受賞は、メダカの生態調査や保護をはじめ、地区内の湧水マップの作成やごみ調査などに取り組んできた同クラブの活動が評価されたもので、市内では初めての受賞となります。

この受賞に対し、同クラブサポーターの千野代表は「これからも浮島の自然の変化を見詰め、環境を大切にする子どもたちの思いを育てていきたい」と話してくれました。

こどもエコクラブは、次世代を担う子どもたちが、体験を積み重ねながら環境を大切にする心をはぐくんでいくことを目的に活動しているク

石造物見学会

☎ 市立博物館 21-3380

石造物を見て、昔の人が石に込められた思いにふれてみませんか。

とき 11月4日(月) 9:00～12:00

雨天の場合は11月9日(土)

ところ 大淵中野～落合地区

定員 30人(2時間程度歩くことができる人)

講師 宮崎武頼さん(文化財愛好会)
ほか

受講料 無料(保険料実費負担)

申し込み 10月20日の9:00から電話で市立博物館へ

秋の丸火でオリエンテーリングを楽しもう

☎ 少年自然の家 35-1697

とき 10月27日(日) 8:30～12:00
(小雨決行) 少年自然の家に集合

ところ 丸火自然公園とその周辺

内容 ポイントオリエンテーリング

対象 小・中学生、親子、一般

定員 200人

参加費 1人300円(地図代その他)

持ち物 雨具、タオル、軍手、筆記用具、昼食(必要な人)

申し込み 10月19日までにはがきまたはFAXで、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号と申込責任者の氏名を書いて、〒417-0801大淵10847-1少年自然の家へ
FAX 36-2799

※野外活動ができる服装で参加してください。

ラブで、現在、市内に10のクラブが活動しています。今回の受賞が、各地区のエコクラブ活動と環境教育の推進に向けて、大きな励みになることを期待しています。



問い合わせ 環境保全課 ☎ 55-2776

吉原商業高校 学校開放講座

☎ 吉原商業高校 34-1024

①簿記講座 ②ワード入門講座 ③エクセル入門講座 ④画像処理講座
…①～④とも…

と き 11月6日～27日 毎週月・水・金曜日 18:30～20:30 計10回

ところ 吉原商業高校

対 象 社会人

定 員 ①～③30人、④20人

受講料 ①～③2,500円、④4,000円
(教材費、保険料)

申し込み 10月22日・23日の8:30～18:00に直接吉原商業高校へ(応募者多数の場合は抽せん)

10月は『労働保険適用促進月間』

支え合う働くみんなの労働保険

☎ ハローワーク富士 51-2151

女性が抱えるさまざまな問題や悩みの相談は

女性のための相談室

(フィランセ西館3階)

☎ 64-8997 電話または来所(予約制)
月～金 9:00～12:00、13:00～16:00

勧誘を受けて迷ったとき、契約してしまったけれど解約したいときは

消費生活センター

(フィランセ西館2階)

☎ 64-8996 電話または来所
月～金 9:00～12:00、13:00～16:00

ビデオ広報「ふじ広報室」は ケーブルテレビ3チャンネル で放送中

次の各開始時間から15分間です。

月 7:00、11:00、18:00、21:00
火 0:30、7:45
水 7:15、11:15、18:15、21:15
木 0:30、7:30
金 11:00、18:00、21:00
土 0:30

☎ 広報広聴課 55-2700

10月の水道料金・下水道使用料

○納入期限 10月31日(木)

(納入通知書は、当月中旬に郵送します)

○口座振替日 10月28日(月)

看護師等再就業相談のお知らせ

☎ 中央病院看護部 52-1131 内線2207

～勇気を出して再出発を～

看護職の資格を持ち、再就業を考えている人、医療・福祉施設で看護職を求めている人などの相談を行います。

と き 11月8日(金) 10:00～14:00

ところ 富士健康福祉センター

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 静岡県ナースセンター

東部支所 ☎055-920-2088

パソコンで年賀状をつくろう

☎ 青少年センター 21-6129

と き 11月30日(土)・12月7日(土)

13:00～17:00

ところ 市立青少年センター

内 容 デジタルカメラを使ってオリジナル年賀状をつくる

対 象 市内在住・在勤で15～30歳の人

定 員 各8人(応募者多数の場合は抽せん)

教材費 200円(ことし初めて青少年センターの講座を受講する人は別途保険料・利用者会費750円が必要)

申し込み 10月18日～11月8日に直接または往復はがきで往信用の裏面に講座名・希望する日・住所・氏名・生年月日・電話番号、返信用の表面に郵便番号・住所・氏名を書いて、〒417-0862石坂456-5富士市立青少年センターへ

富士市都市計画マスタートップラン 策定委員会を公開しています

富士市の将来のまちづくりを考える「都市計画マスタートップラン」の策定に当たり、計画内容を検討する策定委員会を傍聴できます。

と き 10月24日(木)(今後、平成15年1月、3月を予定)

申し込み・問い合わせ 詳しくは都市計画課へ

☎ 都市計画課 55-2786

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)

～納入は便利で確実な口座振替で～

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水せん番号(各世帯配布の「使用水量等のお知らせ」に記載)※申込書は金融機関にあります。

問い合わせ 水道部営業課 55-2846

第8回

富士市スポーツ医学講演会

☎ 文化スポーツ課 55-2876

と き 11月12日(火) 開場18:30

ところ ロゼシアター小ホール

テマ スポーツによる内科的障害と予防～スポーツ中の突然死を防ぐために～

講 師 橋本通さん(昭和大学藤が丘リハビリテーション病院循環器内科助教授)

受講料 無料

申し込み 当日直接会場へ

ファミリー バドミントン 講習会の参加者募集

☎ 文化スポーツ課 55-2876

と き 11月8日・15日・22日 毎週

金曜日 19:00～21:00 計3回

ところ 市立富士体育館

内 容 実技講習、審判講習

対 象 実技講習は市内在住・在勤の小学生以上の人。審判講習は市内在住・在勤の20歳以上の人

持ち物 運動のできる服装、体育館用シューズ、ラケット(ある人のみ)

定 員 実技講習・審判講習あわせて50人(応募者多数の場合は抽せん)

受講料 150円(保険料)※当日微収

申し込み 10月21日までに申込用紙(文化スポーツ課・各公民館にあります)に必要事項を記入して、直接または郵送・Eメールで〒417-8601富士市役所文化スポーツ課へ

児童文学講座

☎ 東図書館 38-1550

と き 11月14日(木) 10:00～12:00

ところ 吉永公民館2階集会室

テマ 元気に楽しく絵本で遊びを広げよう

定 員 50人(先着順) 受講料 無料

講 師 滝井なみきさん(子どもの本研究家)

申し込み 10月22日の9:00から受け付けます。直接または電話で東図書館へ

双子の子育て交流会の開催

☎ 保健福祉センター 64-8994

とき 10月31日(木) 10:00~12:00
ところ フィランセ西館2階
内容 双子(多胎児)を育てている両親などの交流や情報交換、また子育てサークルアドバイザー、保健師、保育士、先輩の母親などからのアドバイス
対象 双子(多胎児)を育てている親や祖父母
申し込み 10月25日までに電話で保健福祉センターへ

臨時保育士と保育ママの募集

★臨時保育士の募集

雇用期間 11月ごろから平成15年3月まで

応募資格 市内在住で、保育に熱意がある50歳くらいまでの保育士有資格者

採用人数 若干人

申し込み 10月21日までに登録票(児童福祉課で配布)か市販の履歴書を直接または

郵送で〒417-8601 富士市役所児童福祉課へ



納税相談

～市役所～

★市県民税・固定資産税

10月21日(月)・22日(火) 17:00~19:00

☎ 収税課(3階) 55-2730

★国民健康保険税

10月28日(月)・29日(火) 17:00~19:00

☎ 国民健康保険課(3階) 55-2753

◆

内科・小児科・外科

救急医療センター 51-0099 津田

●診療時間

平日 午後7時~翌朝8時

土曜日 午後2時~翌朝8時

日曜祝日 午前9時~翌朝8時

◆10月6日(日)

産婦人科 谷クリニック 61-0039 八幡町

眼科 中島眼科クリニック 72-0011 入山瀬

耳鼻科 永倉クリニック 963-3011 沼津

柔道整復 望月接骨院 61-2090 平垣

◆10月13日(日)

産婦人科 ロゼティースクリニック 60-5747 蓼原

ヘルシーケッキング講座

☎ 保健福祉センター 64-8993

とき 10月31日(木) 9:30~12:00

ところ フィランセ西館2階

内容 コレステロール値が気になる人のヘルシーメニューの調理実習

対象 40歳~69歳のコレステロール値や中性脂肪値が高めの人

定員 30人(応募者多数の場合は抽せん)

受講料 材料費一部負担(300円程度)

持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾、ふきん2枚

申し込み 10月25日までに電話で保健福祉センターへ

第32回富士市福祉展

☎ 社会福祉課 55-2757

市内の高齢者、障害児(者)、福祉団体の人が日ごろから丹精を込めてつくり上げた作品を展示します。これによって、自立する心を育て生活意欲を高め、皆さんに福祉を理解していただくことを目的としています。

とき 10月16日~20日

9:00~17:00

ところ ロゼシアター展示室

内容 絵画、手芸品、陶器、毛筆、人形、木工品など

入場料 無料

ライフスタイル改善講座(夜コース)

☎ 保健福祉センター 64-8993

～自分の日常生活を

見直してみませんか?～

とき 11月12日・19日・26日、12月3日・10日 毎週火曜日 19:00~21:00

ところ フィランセ西館4階ホール
内容 血管の若さを保つための生活や食事、効果的な運動についての話など

対象 貧血・肥満・血圧値・血清脂質値に改善の必要な69歳以下の人

定員 20人

申し込み 11月1日までに電話で保健福祉センターへ

10月の教育委員会会議

10月定例会を次のように開催します

とき 10月18日(金) 9:30~

ところ 市役所8階政策会議室

☎ 教育総務課 55-2865

10月の休日当直医など

眼科 加藤 医院 34-0011 比奈

耳鼻科 田中 医院 975-0226 三島

「」華陀 医院 53-5166 伝法

柔道整復 岩山 接骨院 33-1751 鈴川町

◆10月14日(月)

産婦人科 北西 医院 61-0119 本市場

眼科 小森眼科クリニック 21-0333 伝法

耳鼻科 千葉 医院 962-3315 沼津

柔道整復 名倉堂 接骨院 63-5554 本市場

◆10月20日(日)

産婦人科 柵山産婦人科医院 72-2626 厚原

眼科 つるが眼科医院 63-1090 木戸島本町

耳鼻科 芹沢クリニック 993-8000 褐野

柔道整復 清接骨院 71-3177 入山瀬2

◆10月27日(日)

産婦人科 武田産婦人科医院 63-5122 宮島

眼科 朝岡眼科医院 52-0745 今泉3

耳鼻科 ぬまづ島田医院 924-0780 沼津

柔道整復 朝岡接骨院 52-2876 今泉1

◎休日救急歯科診療

診療時間 午前9時~午後4時

診療場所 歯科医師会館 ☎ 53-5555

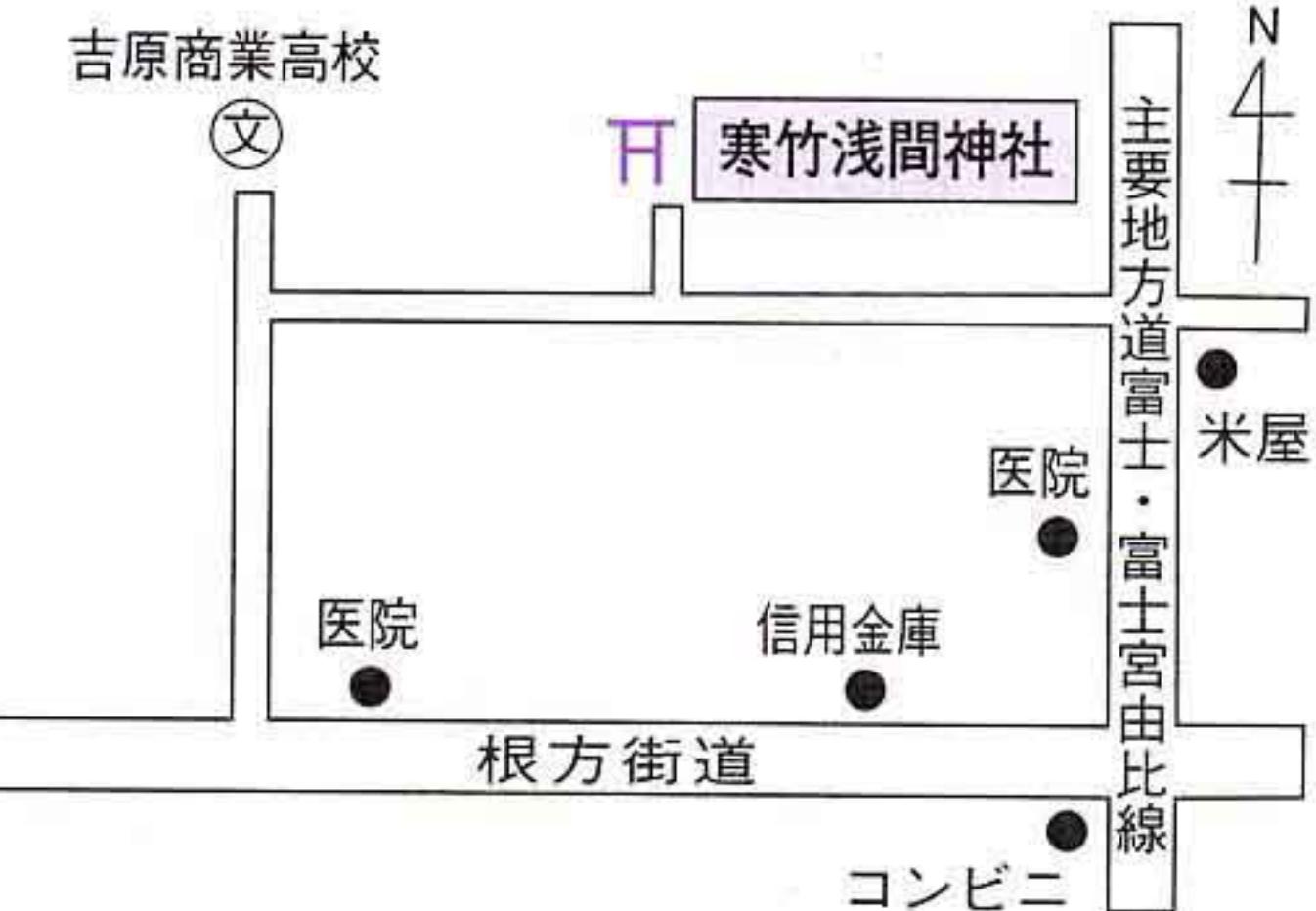
平日の夜間及び休日当直医の問い合わせは… ☎ 51-9999

ふじおかかぐら

富士岡神楽



第16回



寒竹浅間神社秋まつり 10月12日(土)

富士岡神楽の始まりは古く、今からおよそ三百年前。富士岡一区の氏神様である寒竹浅間神社に氏子の無病息災、家内安全や五穀豊穣を祈り、神楽の舞を奉納してきました。

神楽の舞は、親から子へ、子から孫へと受け継がれてきましたが、戦中の混乱で一時途絶えてしましました。しかし、昭和四十九年、戦前神楽の舞に携わっていた人たちから、復活を願う声が広がり、鵜無ヶ渕神明宮神楽保存会の協力を得て、青年たちが復活させました。

舞の種類は「下りの葉」「狂い笛の舞」「鎌倉」の三つ。獅子、篠笛、太鼓、鉦、ひよっこを用いて行われます。現在では市内でも数少ない歴史ある伝統芸能の一つになっています。

会員は約十五人で、ほとんどが五十代。今では全員が集まることは難しくなってしまいまし
たが、富士岡神楽を伝承していると活動を続けています。

舞を披露する場は、十月十六日の前の土曜日に行う寒竹浅間神社秋まつりです。そのほかにも吉原東中から学校行事に招待され、体育祭や豆まき大会なども発表の場となっています。

県からのスクールフロンティアという指定事業がきっかけとなり、平成八年から吉原東中の生徒に富士岡神楽を教えています。

最初、子どもたちはどこかに悩み、戸惑いがありました。そつなく、私たちには教え方に受け入れられています。

が、今では自然と子どもたちに神楽を発表する日が近くなると、寒竹浅間神社の神楽殿で練習を行います。子どもたちは活動するうちにおもしろさを感じてくるようです。

子どもたちに教え始めてこそ、子どもたちに教えることで、歴史の重みがある富士岡神楽を伝えることができ、とてもうれしいですね。今は、神楽の舞を覚えた子どもたちが社会人となつて地元に戻り、保存会のメンバーとして神楽を継承してくれることを期待し、楽しみにしています。



富士岡神楽保存会
本多 進さん (富士岡)

こちら編集室

ことしのゴールデンウイークに念願のマウンテンバイクを買いました。「これで私も自転車通勤だと大張り切り。

車通勤では流れ過ぎてしまう景色を楽しんだり、その日の予定や家族のことなどを考えてみたりと

なかなか有意義な時間となっています。

しかし、刺すように熱い日差しに勝てず、夏の間、自転車通勤は休憩。秋風が心地よくなってきたこの季節。そろそろ復活して、季節を感じてみようかな。

人口 242,288人 (前月比+48)

男 120,618人 (+16)

女 121,670人 (+32)

世帯 83,742世帯 (+5) 9月1日現在

編集・発行 富士市総務部広報広聴課

〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100

☎51-0123(代) ☎51-1456



PRINTED WITH
SOY INK